

新着図書案内

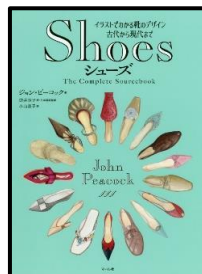
2018年6月発行



『拝啓、本が売れません』

売れる本を作る方法を探し求めて見つけた答えとは…。次代の文学界を担う青春小説の旗手が、出版不況の現実を綴る。2018年6月に刊行予定の小説「風に恋う」(仮)も収録。

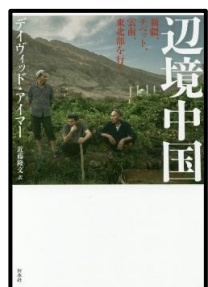
額賀 澤 // 著 ベストセラーズ



『Shoes』

800点近くの豊富なカラー図版を用い、古代から現代までのあらゆる種類の靴の変遷をまとめたイラスト資料集。年代順に6章に分けて各時代の代表的な靴を収録し、素材や形状、飾り、留め具などの解説を添える。

ジョン ピーコック // 著 徳井 淑子 // 訳 日本語版監修 小山 直子 // 訳 マール社



『辺境中国』

中国の国境地帯で何が起きているのか? 英国のジャーナリストが、国境地帯のみならず「境界の向こう側」にまで足を伸ばし、急速に進む漢化政策に抗い、翻弄される少数民族の実相を描く。

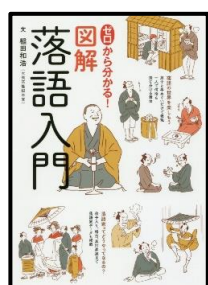
デイヴィッド アイマー // 著 近藤 隆文 // 訳 白水社



『アジアに生きるイスラーム』

アジアにはさまざまな文化と融合し、育ってきたイスラームが存在する。フィリピン、タイ、ミャンマー、スリランカなど、アジアをフィールドに13組の研究者が、「イスラーム」を通して見てきた人びとの暮らしを綴る。

笹川平和財団 // 編 イースト・プレス



『ゼロから分かる! 図解落語入門』

寄席ってどんなところ? どんな噺があるの…? 誰もが気軽に楽しめるエンタテインメント「落語」の基礎知識から意外な豆知識までを、イラストを多用してわかりやすく解説する。寄席・落語会案内、落語家紹介、用語集も収録。

稲田 和浩 // 文 世界文化社



『本屋という「物語」を終わらせるわけにはいかない』

「思考の整理学」「文庫X」等のベストセラーを連発してきた、岩手県盛岡市を中心とする〈さわや書店〉。さわや書店から出版業界を見てきた著者が、本屋の仕事と日常、本のこれからを綴る。『webちくま』連載を基に書籍化。

松本 大介 // 著 筑摩書房



『食べることの哲学』

フランスの現代思想を縦横無尽に駆使し、生命論に挑む哲学者が、食育の実験授業「豚のPちゃん」、反捕鯨映画「ザ・コーヴ」など、食をめぐる身近な素材を、独創的に調理し濃厚に仕上げたエッセイ。食の隠れた本質に迫る。

檜垣 立哉 // 著 世界思想社



『水ぎわの珍プレー』

「水ぎわ族」を自認する著者が、日本全国津々浦々、世界各地を釣り歩き。旅先で出会った水辺のエピソードに、絵を添えた旅エッセイ。共同通信社配信による新聞連載に書きおろしを加えて単行本化。

村上 康成 // 作 講談社

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。



『データでいのちを描く』

データはときに、人間以上に生々しい。NHKスペシャル「AIに聞いてみた」「震災ビッグデータ」などを手掛けた異能のディレクターが、ビッグデータとAIの“本当の可能性”を説く。

阿部 博史 // 著 NHK出版

『人類は何を失いつつあるのか』

人類が進化の過程で獲得したもの、人間だけの文化や行動、社会の仕組み。「人間らしさ」とは何なのか？ 人類の歩んできた道、その現在と未来を、山極寿一と関野吉晴が語り合う。NHK教育テレビでの対談をもとに書籍化。

山極 寿一 // 著 関野 吉晴 // 著 東海教育研究所

『切手で仏像』

仏像切手を題材に、仏像のひみつをわかりやすく解説。切手の専門家によるコラムも掲載。「日本の仏像切手コレクション頒布会」貼付のリーフに加筆し書籍化。

山本 勉 // 著 講談社

『いきものとイラスト』

Suicaのペンギンやチーバくんなど、長く愛され続ける「いきものイラスト」を生み出す坂崎千春のイラストワークを集成。いきものを描くときのこだわりや、制作のプロセスも、描き下ろしイラストと共に解説する。

坂崎 千春 // 著 ビー・エヌ・エヌ新社

『日本鉄道事始め』

明治5年9月12日、日本初の蒸気機関車が新橋を出発。明治政府の夢と思惑を乗せた列車は、品川沖の“海上”を走り抜ける。鉄道開業の経緯をQ&Aで紐解き、「明治150年」の原点に迫る。NHK放送番組をもとに書籍化。

高橋 団吉 // 編著 NHK「ニッポンに蒸気機関車が走った日」制作班 // 編著 NHK出版

『ディップフラワーの教科書』

ワイヤーを指やペンチで形付け、ディップ液にくぐらせて膜をはった「ディップフラワー」。季節を楽しむ花アクセサリー、誕生花のピアスの作り方を紹介する。本体表紙・裏表紙、見返しに実寸型紙あり。

m.a.c. // 著 講談社

『みちのきち私の一冊』

次の時代を担う若者たちに座右の書となる一冊に出会ってほしいという大学関係者の切なる願いから生まれたブックガイド。各界の著名人たちが選んだお薦めの一冊を、メッセージを添えて紹介する。

國學院大學みちのきちプロジェクト // 編 弘文堂

『風味は不思議』

「おいしい」とはなんだろう？ なぜおいしいの？ どうしてまずいの？ 最新の研究でわかってきた不思議で魅力的な「風味」の世界を、進化生物学者が徹底解剖する。

ボブ ホルムズ // 著 堤 理華 // 訳 原書房

『おいしい彩り野菜のつくりかた』

赤、オレンジ、黄、緑、紫、黒、白の7色に分けて、野菜のおいしい作り方、食べ方を紹介。野菜の特徴やオススメ料理、機能性成分、食べる時の注意や下ごしらえのコツのほか、野菜の故事来歴なども掲載する。栽培ごよみ付き。

農山漁村文化協会 // 編 藤目 幸擴 // 監修 農山漁村文化協会

『科学のミカタ』

AI、ゲノム、重力波、生物多様性、水素社会と燃料電池車。科学記者として20年近く、科学技術や環境問題をウォッチしてきた著者が、知れば知るほど面白い科学の世界の読み解き方を教える。

元村 有希子 // 著 毎日新聞出版

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

